

CANADA留学レポート

人文社会科学部 社会経営課程 4年
トンプソンリバーズ大学 (カナダ)

今回私はカナダのカムループスという街にあるトンプソンリバーズ大学に3週間の短期留学をしました。カムループスは、ノーストンプソン川とサウストンプソン川が合流する場所に位置する大自然に囲まれた街です。すぐ近くに山！川！ゲース！

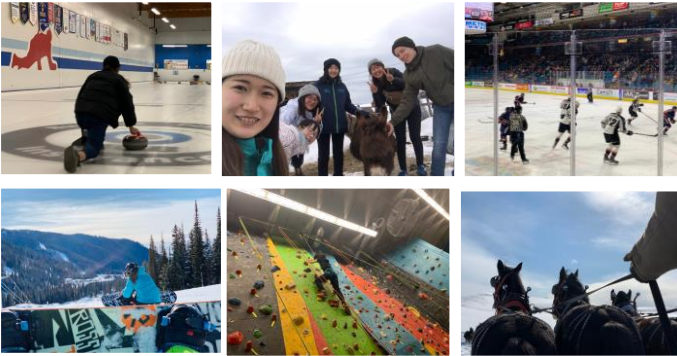
基本バスでどこにでも行くことができ、地元の人々は友好的で親切な人が多いので気軽に声をかけて英語の勉強をする環境として非常に良かったです。どこか弘前に似た雰囲気 of 街！



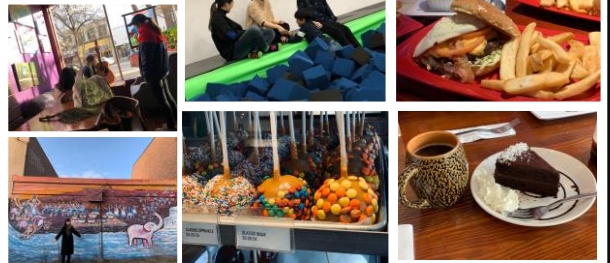
大学の授業

英語・文化・選択科目の授業をジャスティンの曲を聴きながら学びました。ここで英語の楽しさや、カナダの多文化共生の歴史や風土を学ぶことができました。

他にも、馬そりやカーリング、ホッケー観戦、ロッククライミングやスキースノボなどカナダならではのアクティビティをたくさん体験できました！

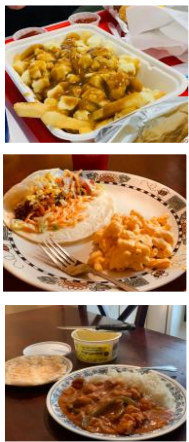


放課後



カムループスにはおしゃれなカフェが多く、コーヒーや甘いものが好きな人には打ってつけです！ティムホートンというスタバとミスドを合体させたようなお店が大学や街の至る所がありました。最高。

そして週末はトランポリンジムや映画館に行ったり好きなことをして自由に過ごしました。どこに行っても本当に楽しかったです(T_T)



私のホストファミリーは、新型コロナウイルスで世界的に大変な状況の中、喜んで私を受け入れてくれました。

忙しい日々の中、名物プーティーンやカナダで日常的に食べられているタコスを食べさせてくれました。おかげで私はタコスが大好物になり、初めての海外生活でも美味しいものを食べて過ごすことができました！

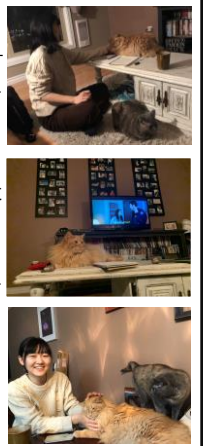
ホームステイ



そして、彼女から教わった最も思い出に残っている言葉があります。それは、「世界は一冊の本であり、

旅をしない者は1ページしか読んでいない」という言葉です。彼女にこの言葉を教えてもらったおかげで、もっと英語を流暢に話せるようになって世界を旅したいという夢を見つけることができました。

一緒に話をしたり映画を観たり音楽を教えてもらったりと、彼女と猫2匹と共に、すごく楽しく生活することができました！



これから

3週間という短い期間ではありましたが、大学生活最後の思い出としてカナダへの留学を選んで本当によかったと思っています。行く前までは、留学なんて私とは無縁のものと感じていました。さらにカナダ初日はとてつもなくホームシックになりとても辛かったです。でもそれは最初だけで、慣れてくると世界がとても身近に感じられ、どこにでも行けるんだと思えるようになりました。

また、トンプソンリバーズ大学で出会った先生方のおかげで英語の勉強が楽しくなり、これからもどんどん英語を話していこうという目標も持てました。今現在日本で英語を話す環境を作るのは自発的にならないと難しいことではありますが、カナダ留学で得た貴重な経験が無駄にしないよう今後も勉強を続けていきます！

